

# 令和8年度 公益財団法人わかやま産業振興財団事業計画

令和8年度公益財団法人わかやま産業振興財団事業計画を次のとおり定める。

## 1 わかやま企業成長戦略事業（経営・販路）

### （1）中小企業支援センター事業

窓口相談事業

#### ア 総合相談窓口

中小企業庁認定の認定経営革新等支援機関として、起業、資金調達、事業計画、経営など様々な相談に応じるとともに、必要に応じて最適な関連窓口や支援施策につなぐなど、ワンストップ窓口としての機能を担う。

#### イ 取引かけこみ寺相談

中小企業者等が抱える取引適正化・苦情紛争処理等の課題に対応するため、全国中小企業振興機関協会が設置した相談員と連携し、取引上の問題解決に向けた相談対応を行う。

### （2）専門家設置事業

相談員を2名配置し、関係機関、関係部署等と連携を図りながら起業・創業の支援を行う。

#### ア 起業相談員

「創業支援 in わかやま」ビジネスプランコンテストの事務局運営をはじめ、起業に関する取り組み（機運醸成イベント等）を実施し、起業者の掘り起こしや相談対応を行う。

#### イ 創業相談員

創業間もない方等（わかやま創業スクール卒業者や地域課題解決型起業支援補助金採択者、インキュベーション施設入居者等）に対する相談対応を行う。

### （3）専門家派遣事業

経営革新、新商品開発、新分野進出等、様々な経営課題を抱える中小企業者や創業者等に対し、最適な専門家を派遣し、適切な診断及び助言を実施する。

派遣企業数	10社
延べ派遣回数	120回

### （4）取引あっせん事業

受発注企業の登録推進、発注企業を訪問・開拓し、県内企業への発注情報提供、取引あっせんを実施する。また、WEB版中小企業ガイドブック（受注企業紹介ページ）作成や大手製造

メーカーを招いた取引商談会を和歌山市及び京都市で開催し、新たな受注機会を提供する。

取引あっせん件数	200 件
わかやま取引商談会（和歌山市）	発注企業 30 社
参加企業数	受注企業 40 社
西日本合同広域商談会（京都市）	発注企業 3 社
参加企業数 ※和歌山県企業数	受注企業 15 社

#### （５）経営力強化支援事業

中堅企業創出スーパーバイザーを配置し、和歌山県との連携のもと、成長意欲の高い県内事業者が取り組む経営課題等に対する伴走支援により、県経済の中核を担いうる中堅企業の新たな創出を図る。

### 2 和歌山県よろず支援拠点事業

中小企業庁の委託事業として、中小企業・小規模事業者ワンストップ総合支援事業（よろず支援拠点事業）に係る経営相談所を財団内に設置し、当財団は実施機関として積極的な事業連携と円滑な運営を行う。

加えて、新たに生産性向上支援センターを拠点内に設置し、生産性向上や付加価値向上に資する経営改善、業務効率化、デジタル化の推進、価格転嫁対策、人材確保・育成等に関する伴走支援を実施する。

相談事業者件数	1,500 社
生産性向上支援センター伴走事業者数	80 社

### 3 和歌山県プロフェッショナル人材戦略拠点事業

県内企業の「攻めの経営」実現に向け、生産性向上や競争力強化等の経営課題の解決に資する能力・経験・専門性を有するプロフェッショナル人材を「正雇用」又は「副業・兼業」として県内企業が活用することを支援する。

成約件数（正雇用）	40 件
成約件数（副業・兼業）	60 件

#### 4 わかやま地域課題解決型起業支援事業

地域の諸課題の解決を通じた地域活力の向上を図ることを目的に、県内でデジタル技術を活用して起業する者に対し、起業に要する経費の一部を補助するとともに、採択事業者に対し、伴走支援を行うことで効果的な起業を促進する。

「わかやま創業スクール」では、わかやま地域課題解決型起業支援事業補助金への申請促進及び事業計画の精度向上を目的として開講する。

補助件数	27 件
補助総額	54,000 千円
創業スクール	16 名

#### 5 わかやま企業成長戦略事業（技術・研究）

##### 技術・知的財産強化事業

専門コーディネーター2名を配置し、企業が保有する技術を活用した新たなビジネスモデルの構築支援や、外部技術や知的財産の導入による技術課題の解決支援、公設試験研究機関や大学が保有する研究成果の技術移転、また、産学官連携による研究開発プロジェクトによる国等の公募型研究開発資金の獲得に向けた支援を行うことで、県内企業の技術力向上と研究成果の活用促進を図る。

#### 6 国際経済交流支援事業

県内企業の海外展開を支援するため、相談員を設置し、相談者の課題整理から助言、適切な支援事業の案内を行うなど、総合的なサポートを実施する。

相談件数	60 件
------	------

#### 7 わかやま中小企業元気ファンド事業

「時代を先導するしなやかな産業構造の実現」を目標に、「地域経済を支える中小企業を育成・振興し、足腰の強い地域産業の創出・育成」の実現を図るため、中小企業等が取り組む地域資源（農林水産物、鉱工業品とその製造技術、文化財・自然の風景地・温泉その他の地域の観光資源）を活用した新商品・新サービスの開発に対し、経費の一部を補助する。

補助件数	13 件
補助総額	62,730 千円

## 8 わかやま農商工連携ファンド事業

県内の優れた農産物を活用し、食品産業と連携した新たな加工食品開発を推進するため、県内中小企業者等と農林漁業者とが取り組む新商品・新サービスの開発に対し、経費の一部を補助する。

補助件数	1 件
補助総額	1,462 千円

## 9 わかやま産品販促支援事業（国内）

県内企業が有する優れた製品・技術力等を効果的に訴求するため、国内の著名な専門展示会への出展支援を行うとともに、出展効果の向上に向けた課題に応じ、専門家の派遣及び相談支援を実施する。

### （1）専門展示会 集団出展支援

県内中小企業の販路開拓及び受注機会創出を図るため、国内展示会にブースを設け、集団出展による支援を実施する。

展示会名	参加企業数
機械要素技術展【東京】	10 社
機械要素技術展【大阪】	10 社
東京インターナショナルギフト・ショー秋	10 社
インバウンド向けグッズ EXPO 秋	10 社
LIFE×DESIGN 春	8 社

### （2）専門展示会 個別出展支援

自社開発した新商品等の販路開拓を図るため、国内の専門展示会への出展に要する経費の一部を補助する。

補助件数	13 件
補助総額	6,500 千円

### （3）わかやま産品商談会の開催

優れた和歌山県産品を有する県内企業と県内外購買企業との商談機会を提供し、販路開拓及び取引先開拓に向けた支援を実施する。

出展企業数	80 社
来場者数	270 名

## 10 わかやま産品販促支援事業（海外）

県内中小企業の海外展開の取り組みステージを「海外未展開」「取引準備」「販路開拓」「販路拡大」の4段階に分類し、各ステージに応じた適切な支援を実施する。

あわせて、次のステージへの移行を促進するため、有用な情報の発信や個別課題の解決に向けた支援を行い、伴走支援を実施する。

### （1）海外展開事業化計画策定支援

海外展開に未着手の企業に対し、専門家により、現状分析から進出国の選定、規制対応等を含む、海外展開の基本となる事業化計画の策定を支援する。

計画策定支援件数	5 件
----------	-----

### （2）海外取引アカデミー

商談資料の作成方法や取引先候補の探索等、海外取引に必要な実務知識及びノウハウを体系的に習得できるアカデミーを開講する。

参加企業数	10 件
-------	------

### （3）海外セミナー

海外輸出に関する基本情報から最新のトレンドまでをセミナー形式で提供し、海外展開に関する課題や疑問の解決に資する知識面での支援を実施する。

開催回数	3 回
延べ参加者数	60 名

### （4）海外市場調査・個別展示会出展等支援

海外展開に必要となる海外市場調査や、海外で開催される展示会への出展に要する経費の一部を補助する。

補助件数	15 件
補助総額	15,000 千円

#### (5) 海外集団出展等

海外で開催される展示会への集団出展など、県内企業に良質な海外取引商談機会を提供することで、海外販路開拓を支援する。

集団出展等	2回
-------	----

#### (6) 海外専門家サポートサービス

県内企業が抱える海外展開に関する個別課題に対し、海外ビジネスの経験が豊富な専門家を派遣し、課題解決に向けた支援を実施する。

派遣企業数	10件
延べ派遣回数	160回

### 1.1 債権管理事業

平成15年度で新たな貸付等を終了した設備資金の貸付及び設備貸与事業に関し、償還が滞っている債務者へ電話・訪問等を行い、債権の回収に努めるとともに適正な債権管理を行う。

### 1.2 わかやま産業技術振興事業

#### (1) 技術研修事業

県内中小企業の技術人材の育成を図るため、製造現場の管理技術等のテーマに沿った講座等を開催する。

加えて、県内の小中学生を対象に、未来の研究者、技術者育成を目的として、ものづくりの楽しさや科学への興味を深める科学実験工作教室を開催する。

#### ア 基礎技術講座

講座回数	6講座
延べ参加者数	120名

#### イ 夏休みおもしろ科学の実験工作教室

講座回数	2回
延べ参加者数	30名

## (2) 専門技術研究会事業

様々な産業分野における専門技術や知識等の普及と相互の情報交換を図るため公設試験研究機関、大学等の研究員と企業等が参加する研究会の運営費用の一部を補助する。

補助件数（研究会数）	5 件
補助総額	1,000 千円

## (3) 情報提供事業

財団をはじめ、和歌山県及び各支援機関が実施する各種支援施策や募集情報等について、県内企業にとって有益な情報を的確かつ効果的に提供するため、公式サイトを中心に、メール配信（産業振興サポートメール）、情報メディア WAKA-CHEER（ワカチア）及びLINE配信等を活用した情報発信を行う。

産業振興サポートメール配信数（毎週配信）	約 2,000 件
WAKA-CHEER（ワカチア）LINE 配信数（毎週 2 回程度配信）	約 1,000 件

## (4) 技術交流促進事業

産学官における情報交換・情報共有を促進し、新たな共同研究連携体（産・学・官連携等）の構築を通じた新産業の創出を目的として、県内大学、高等専門学校、公設試験研究機関及び企業等が有する技術シーズを発信する「わかやまテクノ・ビジネスフェア」を開催する。

あわせて、和歌山大学、近畿大学及び企業等による産学官連携の推進を図るため、若手研究者及び学生による研究成果発表会を開催し、最新の技術・知識の普及を行う。

発表会等名	参加者数
テクノ・ビジネスフェア	100 名
若手研究者成果発表会	30 名
大学院生成果発表会	30 名

## (5) 企業交流促進事業

賛助会員や技術系会員（テクノサロン会員）の情報収集及び交流の場として、各方面で活躍する講師による講演会や交流会を開催する。

賛助会員向け講演会	1 回
テクノサロン講演会	3 回
テクノサロン視察回数	1 回

### 1 3 中小企業知的財産戦略支援事業

#### (1) 中小企業等海外出願支援

海外進出を目指す県内中小企業を対象に、外国における産業財産権取得（特許、実用新案、意匠、商標）の取得に要する費用の一部を補助し、自社ブランド及び自社技術の保護、模倣防止ならびに適切な権利行使を支援する。

補助件数	8 件
補助総額	6,200 千円

### 1 4 地域活性化雇用創造プロジェクト事業

県内企業におけるデジタル化・DXの取組を、知識面及び実務面の両面から推進することにより、生産性及び経営力の向上を図り、良質で安定的な雇用の創出につなげる。

DXに関する最新情報を提供するセミナーの開催や、DX推進員による個別訪問を通じて、各事業者の状況に応じたサポートを実施する。

あわせて、「わかやま生産性向上スクール」を開講し、座学と現場実習を組み合わせたプログラムにより、現場データの可視化や、経営目標を現場の数値目標へ落とし込む実践力の育成を図る。

雇用創出	292 名
DXセミナー開催	4 回
DX推進員対応企業数	200 社
スクール受講企業数	5 社

### 1 5 成長型中小企業等研究開発支援事業（Go-Tech 事業）

産学官（県内中小企業と大学・工設試等）の共同研究体が行う研究開発事業の事業管理機関として、国との主要連絡窓口を担うほか、研究開発計画の運営管理、共同研究体構成員相互の調整、研究開発成果の普及啓発等を実施する。

小畑産業株式会社	イオン液体蒸気精製法により有機EL材料を生成する工業スケール装置の研究開発（R7～R9）
阪和電子工業株式会社	チップレットデバイス組み立て工程で発生する小容量放電の放電発生位置の特定技術の研究（R7～R9）